Creative Enzymes®

ジクロロクロモピロラートシンターゼ

Cat. No. EXWM-1261

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この酵素は、細菌Lechevalieria aerocolonigenesによって生成されるインドロカルバゾールアルカロイドであるレベッカマイシンの生合成のステップを触媒します。この酵素は、二量体のヘムタンパク質酸化酵素であり、二つのL-トリプトファン由来の分子の酸化的二量体化を触媒して、レベッカマイシンの融合した六環インドロカルバゾール骨格の前□体である二塩素クロモピロール酸を形成します。モノマーごとに1つのヘムb分子を含み、鉄硫黄中心の一部ではない非ヘム鉄も含まれています。生体内では、この酵素は生合成□路の上流で生成される過酸化水素（EC 1.4.3.23、7-クロロ-L-トリプトファン酸化酵素）を電子受容体として使用します。しかし、この酵素は分子酸素を使用して反□を触媒することもできます。
別名	RebD; クロモピロール酸シンターゼ; クロモピロラートシンターゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.21.98.2
反□	2 3-(7-クロロインドール-3-イル)-2-イミノプロパノエート + H2O2 = ジクロロクロモピロラート + NH3 + 2 H2O
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。